**事業計画書（サプライチェーン強靱化枠）/国内回帰**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 事業計画名 |  |

１.　サプライチェーン強靱化枠に申請できるのは、**「国内回帰」**または「地域サプライチェーン維持・強靱化」の該当要件を満たす事業者のみであり、**本表紙は「国内回帰」を選択された場合の書類になります**。「国内回帰」の要件は、「事業再構築指針」及び「公募要領」をご確認ください。

２.　事業計画書の概要を明確にするため、下記の項目について簡潔にご入力ください。入力欄のサイズは適宜変更いただいて構いません。本書式（表紙）以外のページについては、Ａ４サイズで計15ページ以内での作成にご協力ください（記載の分量で採否を判断するものではありません)。

**※　提出時は、赤字部分を削除してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| 生産（増産）要請者（企業名） |  |
| 海外で製造・調達している製品名 |  |
| 本事業により国内に生産拠点を整備し、製造する製品名 |  |
| 本事業により製造する製品の納品先（企業名） |  |
| 本事業による設備投資の内容  （いずれかをチェック） | 工場建設及び設備導入　　　　　　設備導入のみ |
| 本事業の概要  ※上記の項目や生産（増産）要請の内容をまとめて簡潔に記載 |  |

|  |
| --- |
| サプライチェーン状況図 |
| １．自社や取引先（生産・増産要請者等）などを含めたサプライチェーンや取引関係の状況について、図表等を用いて説明してください。  ２．記載にあたっては、補助事業に取り組む前のサプライチェーン状況図と、補助事業を実施することで構築されるサプライチェーン図を明記することで、事業再構築（国内回帰）の前後の違いが分かるようにしてください。  ３．なお、あくまで、補助事業に関係する範囲におけるサプライチェーンの状況図で構いません。  ４．「地域経済波及効果を示す説明書」には、このサプライチェーン状況図に記載している取引先を記載していただく必要があります。（全ての取引先について個社名を記載する必要はありません（例：Ａ社、金属加工業者等））  **※　提出時は、赤字部分を削除してください。**  （補助事業実施前のサプライチェーン状況図） |
| （補助事業実施後のサプライチェーン状況図） |